

【表紙】	
【提出書類】	訂正報告書
【根拠条文】	法第27条の25第3項
【提出先】	中国財務局長
【氏名又は名称】	日本鉱泉株式会社 代表取締役社長 佐々木 秀隆
【住所又は本店所在地】	広島県広島市安佐南区緑井 6 丁目24-22
【報告義務発生日】	該当事項なし
【提出日】	令和2年6月8日
【提出者及び共同保有者の総数（名）】	該当事項なし
【提出形態】	該当事項なし
【変更報告書提出事由】	該当事項なし

## 【発行者に関する事項】

発行者の名称	株式会社コンセック
証券コード	9895
上場・店頭の別	上場
上場金融商品取引所	東証ジャスダック

## 【提出者に関する事項】

## 1【提出者（大量保有者） / 1】

個人・法人の別	法人（株式会社）
氏名又は名称	日本鉱泉株式会社
住所又は本店所在地	広島県広島市安佐南区緑井 6 丁目24-22
事務上の連絡先及び担当者名	日本鉱泉株式会社 事業部長 竹本 敏範
電話番号	082-877-1097

## 2【提出者（大量保有者） / 2】

個人・法人の別	個人
氏名又は名称	佐々木 秀隆
住所又は本店所在地	広島県広島市安佐南区緑井 6 丁目24-22
事務上の連絡先及び担当者名	日本鉱泉株式会社 事業部長 竹本 敏範
電話番号	082-877-1097

## 【訂正事項】

訂正される報告書名	変更報告書 15
訂正される報告書の報告義務発生日	令和2年5月27日
訂正箇所	令和2年6月8日付で、変更報告書を提出いたしましたが、記載内容に訂正すべき事項があったため、本訂正報告書を提出します。

## （訂正前）

## 【表紙】

【住所又は本店所在地】

広島県広島市安佐南区緑井 6 丁目

## （訂正後）

## 【表紙】

【住所又は本店所在地】

広島県広島市安佐南区緑井 6 丁目24-22

## （訂正前）

## 【表紙】

【提出日】

令和2年6月11日

## （訂正後）

## 【表紙】

【提出日】

令和2年6月8日

(訂正前)

【表紙】

【変更報告書提出事由】

株式保有割合の1%以上の減少

(訂正後)

【表紙】

【変更報告書提出事由】

株券等保有割合の1%以上の減少

(訂正前)

## 第2【提出者に関する事項】

## 1【提出者(大量保有者)/1】

## (6)【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】

野村證券株式会社 広島支店  
取引:委託 立会外取引  
受渡条件:保護預かり

(訂正後)

## 第2【提出者に関する事項】

## 1【提出者(大量保有者)/1】

## (6)【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】

(訂正前)

## 第2【提出者に関する事項】

## 1【提出者(大量保有者)/1】

## (7)【保有株券等の取得資金】

## 【取得資金の内訳】

自己資金額(W)(千円)		324,839
借入金額計(X)(千円)		
その他金額計(Y)(千円)		
上記(Y)の内訳	H18.4.1株式分割(1:1)により1,344千株取得	
取得資金合計(千円)(W+X+Y)		324,839

(訂正後)

## 第2【提出者に関する事項】

## 1【提出者(大量保有者)/1】

## (7)【保有株券等の取得資金】

## 【取得資金の内訳】

自己資金額(W)(千円)		324,839
借入金額計(X)(千円)		
その他金額計(Y)(千円)		
上記(Y)の内訳	H18.4.1株式分割(1:1)により1,344千株取得 H30.10.1株式について10株が1株に併合される	
取得資金合計(千円)(W+X+Y)		324,839

(訂正前)

## 第2【提出者に関する事項】

## 2【提出者(大量保有者)/2】

## (7)【保有株券等の取得資金】

## 【取得資金の内訳】

自己資金額(W)(千円)	101,750
借入金額計(X)(千円)	
その他金額計(Y)(千円)	
上記(Y)の内訳	
取得資金合計(千円)(W+X+Y)	101,750

H18.4.1株式分割(1:1)により478千株取得、H11.1.7相続により903千株取得、

H22.2.16市場より1千株取得、H22.11.2相対取引により180千株取得、

H24.3.1相対取引により15千株取得

(訂正後)

## 第2【提出者に関する事項】

## 2【提出者(大量保有者)/2】

## (7)【保有株券等の取得資金】

## 【取得資金の内訳】

自己資金額(W)(千円)	101,750
借入金額計(X)(千円)	
その他金額計(Y)(千円)	
上記(Y)の内訳	H18.4.1株式分割(1:1)により478千株取得、H11.1.7相続により903千株取得、 H22.2.16市場より1千株取得、H22.11.2相対取引により180千株取得、 H24.3.1相対取引により15千株取得 H30.10.1株式について10株が1株に併合される
取得資金合計(千円)(W+X+Y)	101,750